

女性活躍推進員による県内中小企業の 伴走型女性活躍支援の実施【兵庫県】

総事業費	2,746 千円
交付金額	1,373 千円

地域の実情と課題

県女性有業率(H29)は47.6%(全国第41位)と低いほか、各分野の指導的地位に占める女性の割合も低い水準に止まっており、女性の活躍については十分とは言えない状況である。

目的・目標

県内の20～64歳の女性のうち就業している人の割合
目標値75.0%(R7)
現状値71.0%(R2)

事業の特徴

県立男女共同参画センター内に女性活躍推進センターを設置し、専門員による企業訪問や専門講師派遣、各種セミナーの実施等、県内の女性活躍の機運醸成に向け、幅広い活動を実施している。

連携団体

様々な分野で活躍する女性や経済・労働団体等で構成する「ひょうご女性の活躍推進会議」を設置し、女性の活躍に向けた各種施策を連携・協働して実施することで社会全体のさらなる気運醸成を図っている。

事業の効果

県内の20～64歳の女性のうち就業している人の割合
目標値75.0%(R7)
現状値71.0%(R2)

今後の課題

大部分を占める中小企業に対し、女性活躍推進のための意識醸成と環境整備を促進することが急務であり、効率的・効果的に女性活躍推進を働きかけ、取組を加速させていく事が重要である。

事業の概要

○女性活躍推進員による県内中小企業の伴走型女性活躍支援
女性活躍推進法の改正により、中小企業も一般事業主行動計画の届出が義務となったが、その計画が実効性のあるものか実態を把握したほか、女性管理職比率向上に課題の残る企業の担当者に対し、女性活躍推進専門員が訪問や助言など支援を行った。

<実態調査の概要>

女性活躍推進の取組に関するアンケート調査結果

8割以上の企業が「ハラスメント対策」「時間外労働の削減」に取り組む
取組により3割以上の企業で「女性従業員のモチベーションがアップ」し「多様な働き方の仕組みづくりが進んだ」と回答

兵庫県立男女共同参画センターでは、従業員101人以上の企業、及び兵庫県経営者協会、姫路経営者協会、尼崎経営者協会会員を対象に、女性活躍推進の取組状況、課題、取組前と現在の状況の変化やセンターへの要望等について調査を実施し、その結果をまとめました。今後のセンター活動や、企業の女性活躍推進を支援するための施策に反映してまいります。

I 調査の概要

- 1 調査対象 従業員101人以上の県内企業、及び兵庫県経営者協会、姫路経営者協会、尼崎経営者協会会員企業 2,705社
回答者 経営者又は労務人事担当者
- 2 調査時期 令和4年7月～8月
- 3 調査方法
兵庫県経営者協会、姫路経営者協会、尼崎経営者協会の会員企業へは、各協会を通じてアンケート調査票と返信用封筒を配布。
上記以外の企業は、当センターから返信用封筒を同封して直接配布。

4 回収数 553社 (回収率: 20.5%)

5 回答企業の属性

規模別	企業数	比率
301人以上	160	28.9%
101～300人	287	51.9%
51～100人	46	8.3%
～50人	55	9.9%
不明	5	0.9%



地域別	企業数	割合
神戸	190	34.4%
阪神南	82	14.8%
阪神北	33	6.0%
東播磨	65	11.8%
北播磨	19	3.4%
中播磨	67	12.1%
西播磨	60	10.8%
但馬	17	3.1%
丹波	8	1.4%
淡路	12	2.2%

